

# 一線を越えた遺伝子操作

～ゲノム編集作物の栽培が始まる状況の下で～

昨年に続きコロナ禍の下で、市民による遺伝子組み換え（GM）ナタネ調査が、全国で行われました。昨年は北海道でもGMナタネが発見され、GMナタネの拡散が進んでいることがうかがわれます。

さらに昨年末、ゲノム編集トマトが届出受理され、メーカーのサナテックシード社は、ゲノム編集トマトの苗を希望者に配布するという暴挙に出ました。ゲノム編集生物は届出も任意、環境影響や食品安全性の審査もなし、表示もなし、と、野放しでゲノム編集生物の栽培・養殖が始まりつつあるのです。これまで国内では食用の遺伝子組み換え作物が商業栽培されていませんでしたが、このままでは国内での遺伝子操作生物の栽培・養殖が始まってしまいます。「国産」の表示が遺伝子操作に関して安心の印ではなくなったのです。

このようなGM作物によりもたらされた深刻な問題を振り返ることなく、今、ゲノム編集技術が登場してきました、暴走する遺伝子操作技術に立ち向かうために何ができるか考えます。

\*\*\*\*\*

とき **2021年7月10日（土）13:30～16:30**

ところ **きゅりあん(品川区立総合区民会館) 6階 中会議室**

アクセス：京浜東北線・東急大井町線・りんかい線 大井町駅徒歩2分

定員 **実参加20名、オンライン参加500名**

\*\*\*\*\*

**参加費：500円**

### <プログラム>

#### ★2021年度GMナタネ自生調査報告(予定)

- あいコープみやぎ／なのはな生協／生活クラブ生協
- コープ自然派／グリーンコープ共同体／パルスシステム東京
- 遺伝子組換え食品を考える中部の会
- 農民連食品分析センター

#### ★シンポジウム「一線を越えた遺伝子操作」

- 河田昌東さん（遺伝子組換え食品を考える中部の会）
- 八田純人さん（農民連食品分析センター）
- 天笠啓祐さん（遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン）

●お申し込みはホームページか、右のQRコードから



主催：遺伝子組み換え食品いらない！キャンペーン  
 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-9-19-207  
 ☎03-5155-4756 / E mail:office@gmo-iranai.org